

日本野鳥の会会員 有限会社アイバード 代表  
ブログ「野鳥観察フィールドノート」運営

<http://www.birdlover.jp/>

野鳥の生態を動画撮影して、ブログで紹介しています。  
野鳥に関心を持って頂けましたら、アクセスして見てください。

どこかのフィールドで見かけたら、気軽に声をかけてください。  
※しかし撮影中は声が入ってしまうので、声をかけないでくださいね（笑）。



そんな野鳥病の私は、4年ほど前のお日「デジスコ」と言う物に出会います。※「デジスコ」（デジタルカメラ）と「フィールドスコープ」を組み合わせた造語）それは私にとって、人生をかえる衝撃的な出会いでした！これはフィールドスコープ（望遠鏡）にデジタルカメラを取り付けて、希望遠撮影する技術ですが、これが鳥の羽根一枚一枚まで、綺麗に撮れることに衝撃を受けました。このデジスコをビデオ

私はどんぢん「鳥撮り」にはまつて行くのでした…。



ヤイ

テス一 動画配信「アーヴ開設など野鳥好きが高じて、どんどんと私の鳥撮り世界は広がって行きました。また、野鳥を通して、日本の四季の美しさや自然環境の大切さにも気付かされ、自分自身も成長してきた気がしています。

の口課になつてゐます。最近では世界中の  
方々から「メント」を頂けるようになります。  
レーニー。ボブ・トマス・シルバースタ  
ー。



11

20 佐藤 信行さん  
鳥に教えてもらったこと

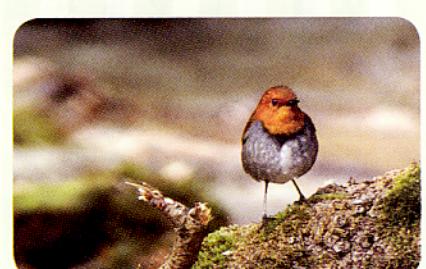
小さな公園を散歩していた時のことがあります。「チーチーチーチー」と鳴きながら、青い鳥が水面スレスレを飛んで行くのを見発見しました。その青い鳥が止まった場所を追いかけてみると、なんと「カワセミ」ではないですか！それまでは渓谷けいごくでしか見られないと思っていたカワセミが、住宅街じゅうたくの小さな公園にも居ることを知り、すっかり鳥の魅力みどりょくに引かれてしまいました。今から十数年前の出来事ですが、私はすっかり「野鳥病」にかかりてしまつたのです。それ以来、休日になると双眼鏡そうがんきょうを持って、

公園を彷徨うようになりました。皆さんは、近所にも池が有る公園が有りましたら、カワセミを探してみてください。きっと見つかると思いますよ。

い立つたのが鳥の撮影です。出会った鳥を撮影しておけば、動かぬ証拠になり他の人に見えてもらえます。しかし当時のカメラは、カメラ音痴の私には難しく思えました。そこで思いついたのが「ビデオカメラ」での撮影です。ビデオであれば、ボタンを押すだけでそれなりに撮れますので、持っていたビデオカメラにテレコンバージョンレンズと違う望遠レンズを付け、野鳥のビデオ撮影を始めました。ビデオ撮影は写真と違つて、鳥達の可愛らしい動きが表現できたり、普通なら見逃してしまう一瞬のシーンも止めて見られ



カワヤ



コマドリ



アオバズケ